

会 議 録 ( 1 )

会 議 の 名 称	平成29年度第3回入間市環境審議会
開 催 日 時	平成30年1月26日(金) 午前10時00分 開会・正午 閉会
開 催 場 所	入間市役所 C棟 5階 501会議室
議 長 氏 名	黒瀧 孝秀
出席委員(者)氏名	黒瀧 孝秀、川名 千鶴子、相葉 学、加治 隆、木内 勝司、 斎藤 令子、篠塚 玲子、高村 賢二、永井 健一、中村 巖、 平塚 尚吾、森 友和、森谷 秀一
欠席委員(者)氏名	伊藤 雅道、犬塚 裕雅
説明者の職氏名	環境経済部長 山崎 利明、 環境課長 田口 雅也、 環境課副主幹 友野 明男
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	1 開会 2 会長あいさつ 3 報告 第2回入間市環境審議会の質問に対する報告 4 議題 平成28年度における環境保全及び創造に関する施策の進捗 状況について 5 閉会
非 公 開 理 由	なし
傍 聴 者 数	なし
配 布 資 料	環境の保全及び創造に関する施策の進捗状況について(意見)【案】
事務局職員職氏名	環境経済部長 山崎 利明、環境経済部次長 長谷川 功、 環境課長 田口 雅也、環境課副主幹 中村 裕美子、 環境課副主幹 友野 明男
会議録作成方法	要点筆記

## 会 議 録 ( 2 )

### 議 事 の 概 要 ( 経 過 ) ・ 決 定 事 項

- 1 田口課長の進行で開会
- 2 会長あいさつ  
黒瀧会長
- 3 報告  
第2回入間市環境審議会の質問に対する報告  
友野副主幹
- 4 議題  
平成28年度における環境保全及び創造に関する施策の進捗状況について
- 5 閉会  
川名副会長

会 議 録 ( 3 )

発 言 者	発 言 内 容
<p>司会 (田口課長)</p> <p>議長 (黒瀧会長)</p>	<p>入間市環境審議会条例第6条第1項の規定により、会長に議長に就任いただき、会議に入らせていただきたいと思います。</p> <p>会長よろしくお願いたします。</p> <p>それでは暫くの間、議長を務めさせていただきます。</p> <p>ただいまの出席委員は、11名であります。定足数に達していますので、これより平成29年度第3回入間市環境審議会を開会いたします。欠席は犬塚委員、伊藤委員です。篠塚委員、高村委員からは遅刻の連絡が入っております。</p> <p>会議録については、要点筆記とし事務局が作成します。また、会議録の署名は、川名副会長を指名します。</p> <p>本日の審議会は、お手元に配布してあります次第により会議を進めたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>それでは、次第3「報告」について、前回の審議会で質問のあった3点について、事務局より報告をお願いいたします。</p>
<p>友野副主幹</p>	<p>指標No.3 2 「ゴルフ場における農薬使用量と水質調査回数」</p> <p>Q：調査対象の農薬の種類</p> <p>A：ゴルフ場が、埼玉県に報告する農薬使用状況報告書の中から、使用量が多かった農薬の濃度を分析する。殺菌剤、除草剤、殺虫剤から各1種類を調査する。</p> <p>指標No.3 8 「山林管理講習会等の実施」</p> <p>Q：講習会の今年度の計画や考え方について</p> <p>A：山林管理講習会は、山林作業の講習、近隣の山林の視察研修、応急処置の講習を行ってきたが日程が合わないため実施できなかった。今後は、多くの方が参加できるよう内容の見直しを行い、講習会の開催に努める。</p>

発 言 者	発 言 内 容
議長	<p>指標No.4 3 「歩道への透水性舗装の推進」</p> <p>Q：目標3路線の残り1路線はどこか。今後の予定なしとなっているが、完成しているのか。</p> <p>A：残り1路線は、「黒須中央通り線」。現在、用地交渉中で霞川にかかる橋の整備と併せて行う。</p> <p>続きまして、次第4「議題」です。平成28年度における環境保全及び創造に関する施策の進捗状況について審議します。前回の審議会での皆様からの意見をもとに、意見書の原案を作成しました。原案については、事務局の素案に対し、私と川名副会長の他、犬塚委員と木内委員の意見を踏まえた部分があることから、お二人にも確認していただき作成したものです。</p> <p>はじめに、事務局から読み上げていただきます。</p>
友野副主幹 議長	<p>(意見書【案】の読み上げ)</p> <p>それでは、「1. 豊かな自然環境を守り、活かすために」から個別に、ご意見を伺い修正したいと思います。</p>
加治委員	<p>ボランティア団体の支援とあるが、ボランティア団体の構成や活動状況の現況を教えてください。</p>
木内委員	<p>団体に所属していたことがありますので、説明します。ボランティア団体は14団体あります。巡視員制度というのがありまして、2年間巡視員として活動したあと、保全団体を作ることが条件でした。中村委員は14団体目に属しています。私が15団体目を作りたいと相談したところ、「団体を増やす予定はないので、既存の団体へ参加してください」という回答でした。現在は、半分くらいの団体が活動していないと聞いています。</p>
加治委員	<p>具体化することが最大の課題かと思っておりますので、実現をしていただきたいです。</p>
中村委員	<p>指標のNo.3 8の質問に対し、内容を見直し改善したいと回答がありました。</p>

発 言 者	発 言 内 容
議長	<p>たが、具体的にどういう形でやるかを記載したほうがよいのではないのでしょうか。講演会や講習会という内容を書いたらどうでしょうか。</p> <p>この意見書により、市長から市の担当に指示があるので、細かく書く必要はないのではないかと思います。イベント等に広く適用できる文言にしたら良いかと思います。</p>
木内委員	<p>退席するため、気づいた点を発表させてください。</p> <p>「計画や目標を効果的」は「計画や目標に対して効果的」のほうがわかりやすいのではないのでしょうか。</p> <p>「2. 市内企業の環境に係る取り組みへの支援・周知」の最後の段落は「周知」が2回続くので、前の周知を削除してはどうでしょうか。</p>
議長	<p>「計画や目標について、効果的な活動につなげるには」としてはどうでしょうか。</p>
森委員	<p>「山林管理ボランティア」とあるが、指標では「山林ボランティア」となっています。どちらが正しいのでしょうか。</p>
田口課長	<p>個別の団体を示しているものではないので、「山林ボランティア」に修正します。</p>
森谷委員	<p>「講習会の実施は、ボランティア団体の支援～大切な取り組みであります。」は重複するので不要なのではないのでしょうか。</p>
中村委員	<p>講習会について意見が出たから、このような文章になっているので、記載した方がよいと思います。</p>
森委員	<p>講習会等とするのであれば、あえて消さなくても良いと思う。</p>
篠塚委員	<p>初見の方がどう受け止めるかを考えると、あったほうが分かりやすいかと思います。</p>
川名委員	<p>過去の意見書を見返してみると、スッキリさせすぎて上手く伝わらないこともあるので、元の文章で良いと思います。</p>
中村委員 議長	<p>審議会の意見ということですので、記載してほしいと思います。</p> <p>残した方が良いという意見が多いので、残す形で良いのでしょうか。表現</p>

発 言 者	発 言 内 容
森谷委員 議長	<p>については、もう少し検討したいと思います。</p> <p>「講習会の実施は」を削除しないのであれば、残して良いと思います。</p> <p>先程の議論では、1点目は「講習会」では表現の範囲が狭すぎる、2点目は講習会の実施の文章を削除したらどうかという事でした。1点目は、「講習会等」という表現にするということです。2点目は、ボランティア団体の支援だけでなく、自然環境を守る取り組みでもあるといった意味があるので、適切な表現に変えるのが望ましいということです。</p> <p>ボランティア団体を支援するだけでなくという表現は必要でしょうか。ボランティアという言葉が多くでてくるので、ボランティアに特化した内容に見えます。</p>
篠塚委員	<p>ボランティア団体を支援するには、何が必要なのかという点から考えたらどうでしょうか。</p>
高村委員 議長	<p>私も感じていました。ボランティア団体が、講習会を必要としているのかという事です。</p> <p>ボランティア団体が、講習会を必要としているのかという疑問です。川名副会長いかがでしょうか。</p>
川名副会長	<p>私は、まちサポで活動しています。市民団体の相談も受けるのですが、昨年度は講習会をしてほしいという相談が、私が受ただけで3回ありました。チェーンソーなどの扱い方の講習、間伐した木材の運搬についての講習の要望を3回受けました。技術的な講習の要望があります。</p>
高村委員 森委員 議長	<p>そのような説明があるとわかりやすいです。</p> <p>ボランティアだけでなく、市民全体に関わるという意味の文章でしたから、元の「ボランティア団体を支援するだけでなく」は、市民全体に関わるという意味になる文章が良いかと思います。</p> <p>森委員のおっしゃられた内容の意図になりますので、表現を直した方がよいのではないかと思います。「市民の財産を守る取り組みにもなります」というような表現はどうでしょうか。</p>

発 言 者	発 言 内 容
中村委員 議長	<p>元の文章は、趣旨も入っているので、そのまま残していただきたい。</p> <p>適切な表現がないようでしたら、元の表現にしたいと思います。</p> <p>それでは、「1. 豊かな自然環境を守り、活かすために」については、このような内容で提出します。</p> <p>続いて「2. 市内企業の環境に係る取り組みへの支援・周知」のご意見をお願いします。</p>
森委員	<p>2ページ目の3行目「企業の取り組みについての熱心」は「の」が不要かと思います。</p>
篠塚委員	<p>最後の行は「周知」が重なるので、前の周知をとった方が良いかと思えます。</p>
議長	<p>木内委員からも同様の意見がありました。</p> <p>議事録を見ますと、企業のISOの取り組みについてのご意見があったかと思いますが、いかがですか。</p>
永井委員	<p>環境に係る取り組みに含まれていると理解しています。具体的な内容は、第3次の基本計画に盛り込んで欲しいと考えますので、これで良いと思います。</p>
議長	<p>他に意見がないようでしたら「2. 市内企業の環境に係る取り組みへの支援・周知」は、この内容にいたします。</p> <p>「3. 入間市役所の二酸化炭素排出量の削減」について、ご意見をお願いします。</p>
篠塚委員	<p>「排出係数の低い電力会社を選択し」とありますが、市役所としてそのような選択ができるのでしょうか。</p>
議長	<p>電力は自由化になっていますが、大規模な事業者は前から選択できていました。排出係数は、先月発表されたのですが、その選択により排出量は変わってきます。</p>
山崎部長	<p>公共施設については、PPS（特定規模電気事業者）と東京電力エナジーパートナー(株)で競争入札により価格を比較し、安価の事業者を選択して</p>

発 言 者	発 言 内 容
議長	<p>います。排出係数で選んで、価格の高い事業者から買うのがいいのかという議論にもなるかと思いますが、市役所としては、非常に難しいことかと思えます。電気と一般廃棄物が理由であるとして、電気だけ取り上げるのはどうかと思えますので、表現を変えるか、または削除するか検討願います。</p> <p>電力に特化しているの、表現がどうかと思っていました。審議会としては、入れないといけない内容かと思えます。競争入札ということはありませんが、値段だけではなく二酸化炭素の排出係数を含めた評価をしていただきたいというのが審議会の意見になります。そのような表現を変える方法も一つです。私の会社では、値段も安く、二酸化炭素を削減できていますので、市にも検討していただきたいという表現にしたいと思えます。</p> <p>「電気使用に関しては排出係数の低い電力会社も選択の際に評価に入れて、二酸化炭素の排出を削減」という表現にしたら、いかがでしょうか。</p> <p>ここで表現されているのは、電力だけになっていますが、廃プラスチックの焼却という点もありますので、記載の必要があるかご意見を願います。</p> <p>廃棄物の処分によって、廃プラスチックが増えている原因は何でしょうか。</p>
田口課長	<p>市民から回収している可燃ごみに混ざっている廃プラスチックが増えているので、分別をしていただきたいということになります。</p>
齊藤委員	<p>汚れたプラスチックは、可燃ごみに混ぜるように、ごみの出し方が変わったので混乱する内容です。</p>
田口課長	<p>綺麗に洗って、プラスチックとして出していただくことが必要かと思えます。</p>
議長	<p>綺麗に洗うことは、水が汚染されるというパラドックスに陥ります。バランスのとられた施策としていただきたいところです。</p>
永井委員	<p>市役所から出るごみのことではないのですか。</p>



発 言 者	発 言 内 容
議長	クリーンセンターの焼却のことなので、市民が出したゴミも含めた焼却の二酸化炭素となります。
永井委員	焼却による二酸化炭素が増えているということですが、市のごみの量は減少しているのではないのですか。
森委員	二酸化炭素量については、報告書の29ページを見ると表で書かれているのでわかります。最近、運動靴は燃えるゴミに入れなさいとなっているように、ほとんどがプラスチックでできているものが可燃ゴミという分別方法になっています。清掃事業のごみの分別、リサイクルが今後の検討課題ですという表現はどうでしょうか。
議長	ごみの焼却に対する二酸化炭素の排出に関しては、市民の排出とクリーンセンターの焼却のバランスをとってもらわなければならないと思います。
平塚委員	この提言にはボランティア、企業、市役所という3つの内容があります。その中で市役所が模範となるという趣旨があるので、細かく絞りすぎなくても市役所の動きを明確に分かりやすくして、伝わるものにしたらいと思います。
篠塚委員	2番の表題が「入間市役所の二酸化炭素～」とあるが入間市役所を削除したらどうでしょうか。
議長	「入間市役所」とすると、「クリーンセンター」が対象に含まれないような印象になるので、削除してはどうかというご意見です。削除すると漠然とした内容となるので、対象を表す言葉を入れたほうが良いかと思えます。
木内委員	クリーンセンターは、環境マネジメントシステムに含まれますか。
田口課長	含まれます。
議長	入間市役所ではなく、本文に記載されている入間市の事務事業としてはどうでしょうか。
	ゴミの焼却の内容について入れたほうが良いでしょうか。
高村委員	電気使用は、市役所だけの電気使用なのではないでしょうか。廃棄物について

発 言 者	発 言 内 容
議長	<p>は、入間市全体ということなのでしょうか。</p> <p>厳密にいうと、クリーンセンターで廃棄物の焼却をしたときに排出される二酸化炭素排出量になります。</p> <p>一般廃棄物が増えた要因として、汚れたプラスチックは可燃ごみに出すようになったことも考えられるのですが、どうしたら良いかという議論です。</p>
木内委員	<p>市の努力で下がる方法が書けるのであれば書けば良いし、現実的に難しいのであれば記載しなくても良いのではないかと思います。</p>
森委員	<p>目標値を大幅にアップしているのはごみです。次年度にすぐに改善されるとは思いませんが、努力、検討して欲しいとお願いするような形ではどうでしょうか。</p>
議長	<p>一般廃棄物の焼却による二酸化炭素排出量の増加に対しては、家庭から排出される廃プラスチックに基づく物でありますので、家庭ごみの排出量の削減を強化することを検討いただきたいと考えます。</p>
森委員	<p>27ページの表を見ると、平成27年度から平成28年度に急に増えています。理由は何かあるのでしょうか。</p>
木内委員	<p>細かいことを書くよりは、家庭ごみの排出を抑制等と書いたらどうでしょうか。</p>
議長	<p>クリーンセンターが行っている削減に向けた活動に対しても、配慮しなければいけないと思います。削減に向けた取り組みをさらに推進していただきたいとしたらどうかと考えます。</p>
篠塚委員	<p>むしろ運動靴も可燃になっていることが問題なのではないかと思います。プラスチックの使用については、トウモロコシの素材の物を使った企業なども出てきています。</p>
木内委員 川名副会長	<p>市民の取り組みを幅広くといった内容を入れたら良いかと思います。</p> <p>議論しましたが、今の文章が良いかと思います。他の答申などを見ても、行政も頑張るけど市民も協力してくださいといった内容になっている</p>

発 言 者	発 言 内 容
平塚委員	ものが多いかと思えます。
議長	入間市役所の事務事業におけるという表題なので、市役所から出る廃棄物と理解してしまうので、一般家庭から出る廃棄物と書いたほうがよいのではないかと思えます。
議長	家庭をあまり強調しないで、クリーンセンターでの一般廃棄物の焼却という表現で解決できるかと思えます。
篠塚委員	「市の環境活動が市民の模範になります」で表現できているかと思えます。
議長	他にご意見はありますか。よろしければ、最後の段落に移ります。昨年と同様の内容となっておりますが、この内容はそのままよろしいでしょうか。
木内委員	「丁寧に説明された」より「丁寧に説明がなされた」でしょうか。
議長	「読みやすく、理解しやすい内容」にしてはいかがでしょうか。 それでは、修正したものを印刷していただきますので、5分間の休憩とします。
議長	(休憩)
議長	それでは、修正したものを事務局に読み上げていただきます。
友野副主幹	(修正後の意見書【案】を読み上げ) 1. 豊かな自然環境を守り、活かすために 山林管理ボランティアの管理を外す。 3. 入間市役所の二酸化炭素排出量の削減 「電気使用に関しては、～」の前で改行。
議長	それでは、この内容で提出したいと思えます。提出については、私と川名副会長で、後日、市長にお渡ししたいと思えます。日程調整は、事務局に一任します。
司会	これで議事を終了させていただきます。 ありがとうございました。閉会のあいさつを川名副会長にお願いいたし

発 言 者	発 言 内 容
川名副会長	<p>ます。</p> <p>(閉会のあいさつ)</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

平成30年 3月15日

議 長 の 署 名      黒 瀧 孝 彦

議長が指名した者の署名      川 名 千 鶴 子